

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成28年2月25日 (2016.2.25)

【公表番号】特表2015-503405(P2015-503405A)  
 【公表日】平成27年2月2日 (2015.2.2)  
 【年通号数】公開・登録公報2015-007  
 【出願番号】特願2014-550491(P2014-550491)  
 【国際特許分類】

A 6 1 F 5/445 (2006.01)

B 3 2 B 5/24 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 F 5/445

B 3 2 B 5/24

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月25日 (2015.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の壁と、

第 2 の壁であって、前記第 1 の壁及び前記第 2 の壁は、それらの周縁に沿ってシールされてキャピティを画定する第 2 の壁と、

ビニル結合リッチなトリブロック共重合体を含む重合体混合物から形成された繊維を含む少なくとも 1 つの吸音不織布層とを備え、

該少なくとも 1 つの吸音不織布層は前記第 1 の壁に取り付けられる、防音オストミーパウチ。

【請求項 2】

前記繊維は、水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体と、ポリエチレン又はポリプロピレンとを含む重合体混合物から形成される、請求項 1 に記載の防音オストミーパウチ。

【請求項 3】

前記繊維は、20 質量% ~ 70 質量%の水素化されたビニル結合リッチなスチレン - イソプレン - スチレンブロック共重合体を含む重合体混合物から形成される、請求項 1 に記載の防音オストミーパウチ。

【請求項 4】

前記防音オストミーパウチは、第 1 の吸音不織布層及び第 2 の吸音不織布層を含み、前記第 1 の吸音不織布層は前記第 1 の壁にヒートシールされ、前記第 2 の吸音不織布層は前記第 2 の壁にヒートシールされ、前記第 1 の吸音不織布層及び前記第 2 の吸音不織布層のそれぞれは、水素化されたビニル結合リッチなスチレン - イソプレン - スチレンブロック共重合体を含む重合体混合物から形成された繊維を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の防音オストミーパウチ。

【請求項 5】

水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む繊維または水素化されたビニル結合リッチなスチレン - イソプレン - スチレンブロック共重合体を含む重

合体混合物から形成された繊維を含む、オストミー器具の吸音不織布材料。

【請求項 6】

前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体と、ポリエチレン又はポリプロピレンとの混合物から形成された繊維を含む、請求項 5 に記載の吸音不織布材料。

【請求項 7】

シース / コアの構成を有する繊維を含み、前記シースは、ポリエチレン又はポリプロピレンから形成され、前記コアは、前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体から形成される、請求項 5 に記載の吸音不織布材料。

【請求項 8】

前記繊維は、20 質量 % ~ 70 質量 % の前記水素化されたビニル結合リッチなスチレン - イソプレン - スチレンブロック共重合体を含む重合体混合物から形成される、請求項 5 に記載の吸音不織布材料。

【請求項 9】

20 g s m ~ 60 g s m の坪量の繊維を有する、請求項 5 ~ 8 のいずれか一項に記載の吸音不織布材料。

【請求項 10】

少なくとも 50 質量 % の水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む少なくとも 1 つの層 または水素化されたビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む少なくとも 1 つの層 を含む、オストミー器具の吸音フィルム。

【請求項 11】

前記吸音フィルムは、臭気バリア層と、第 1 のスキン層と、第 2 のスキン層とを含む多層フィルムであり、前記第 1 のスキン層及び前記第 2 のスキン層のうちの少なくとも一方は、少なくとも 50 質量 % の前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、請求項 10 に記載の吸音フィルム。

【請求項 12】

前記吸音フィルムは、1 つの臭気バリア層と、2 つの結合層と、2 つの内側層と、2 つのスキン層とを含む 7 層のフィルムであり、前記スキン層のうちの少なくとも一方は、少なくとも 50 質量 % の前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、前記内側層のうちの少なくとも一方は、少なくとも 50 質量 % の前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、請求項 10 または 11 に記載の吸音フィルム。

【請求項 13】

前記吸音多層フィルムは、臭気バリア層と、第 1 のスキン層と、第 2 のスキン層とを含む多層フィルムであり、該第 1 のスキン層及び該第 2 のスキン層のうちの少なくとも一方は、前記水素化されたビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、請求項 10 に記載の吸音多層フィルム。

【請求項 14】

前記多層フィルムは第 1 の内側層及び第 2 の内側層を更に含み、該第 1 の内側層及び該第 2 の内側層のうちの少なくとも一方は、前記水素化されたビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体または少なくとも 50 質量 % の前記水素化されていないビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体 を含む、請求項 11 または 13 に記載の吸音多層フィルム。

【請求項 15】

前記吸音多層フィルムは、1 つの臭気バリア層と、2 つの結合層と、2 つの内側層と、2 つのスキン層とを含む 7 層のフィルムであり、前記スキン層のうちの少なくとも一方は、前記水素化されたビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、前記内側層のうちの少なくとも一方は、前記水素化されたビニル結合リッチな S I S ブロック共重合体を含む、請求項 13 に記載の吸音多層フィルム。